

も り 企業の森林づくり

村有林で植樹活動・A G S(株)

東秩父村は、森林の保全と適正な管理を推進するため、民間企業と連携・協力して村有林の整備を進めていきます。

平成26年度までの6年間計画で、さいたま市に事業所を持つA G S株式会社（本社さいたま市浦和区）と埼玉県および東秩父村の三者間で締結した「森林づくり協定」に基づき、二本木峠の村有林にヤマザクラやモミジなど約400本を植樹します。10月29日に、A G Sの社員20名が東秩父村を訪れ、100本のヤマツツジを植樹しました。

「森林づくり協定」の調印は、平成21年9月18日に埼玉県庁知事室において、若林全村長、小川修一A G S社長、上田清司県知事それぞれが署名捺印し締結されました。

この「森林づくり協定」は、村民の財産である森林を守り育てるため、森林づくり活動を行う

う企業と森林所有者である東秩父村、活動を支援する埼玉県の三者が協働で森林づくりを行うことを定めたものです。

具体的には坂本地内の村有林4.7haを整備することに対し、A G S株式会社から労力と資金を提供していただくものです。

同社は、これまで社会貢献活動の一環として、



▶ ヤマツツジを100本植樹

埼玉県の「環境学習応援隊」に登録し、県内小中学校へ環境調査のための機材を提供、また近隣小学校へのベルマーク寄贈などを行ってきました。これまでの支援活動を継続するとともに、今回、東秩父村における森林づくり活動を、さらなる環境活動の強化、環境保全のための実践活動

◀ 植樹に参加された皆さん



と位置付けているそうです。

植樹活動は、埼玉県寄居林業事務所や埼玉県農林公社の職員の指導のもと、2人一組となり、山裾から山頂に向かって植栽しました。

当初10月30日にA G S社員・家族180名参加による活動が計画されていましたが、当日台風の影響が予想されたため、前日29日に準備作業に参加していた20名が、予定されていた100本のヤマツツジを植栽しました。植栽は足場をしっかりと確保し、皆さんが協力して安全に行うな、か1時間ほどで終了することができ、参加者は心地よい汗を流していました。



▶ 協定書の調印

A G S 株式会社

本社：さいたま市浦和区

設立：昭和46年7月

資本金：10億円

従業員数：923名

同社は、情報処理サービスやソフトウェア開発、システム機器販売などを行っている企業です。